

女性育成塾事業【魚津市】

個別事業費	966 千円
交付金額	483 千円

地域の実情と課題

- 富山県は、女性雇用者における正社員の割合は全国的に見ても高い水準であるのに対し、女性管理職率は低い水準にある。魚津市においても、R4実施の「女性登用に対する企業の意識調査」によると全国的女性管理職率が9.2%に対し、魚津市においては女性管理職率は4.9%である。(R4実施「働き方改革及び女性活躍推進」に関するアンケートより)また、課題として「社内に女性のロールモデルが少ない」という回答が見られた。
- 職場においては、長時間労働が当然とされている男性中心の働き方・考え方を前提とする労働慣行が根付いており、家事と両立しつつ能力を十分に発揮して働きたい女性が希望通り活躍できない背景がある。

事業の特徴

- 女性ならではのライフイベント等について、講師(株)エスプールリンク酒井氏の経験を踏まえた講演を行い、キャリアプランについて理解を深めるとともに、部下をマネジメントするポイントについての解説を行い、キャリアアップを目指す女性に必要なスキルの習得を図った。
- 他の参加者とのグループワークや、「ワークライフプラン」の設計を行い、キャリアとプライベートを両立した自身の姿を想像し、キャリアアップへの意識醸成を図った。

事業の効果

- 女性育成塾の参加者は計26名(オンライン参加2名、会場参加24名)であり、目標より多い人数の参加があった。各回終了後のアンケートより、「とても満足」「どちらかという満足」と回答した人の割合が91.7%であった。また、自由意見では、「3年後、5年後の自分を考えるよい機会になった」「同じ業種の人とのグループワークを通じて、前向きな意見をもらえ、仕事に対してモチベーションがあがった」等の意見が見られた。概ね、自分が目指すべきリーダー像について明確にでき、キャリアアップへの意欲向上への一助となったと思われる。

目的・目標

- 企業が感じている課題の一つである、「社内に女性のロールモデルの不在」の解決と、「女性が仕事を持つことには限界がある」という思い込みを払拭する必要がある。育成塾を実施し、ロールモデルの育成を行うことで、働く女性にとっての女性活躍へのハードルが下げるとともに、女性の意識向上を図る。
- 《目標》
女性育成塾 参加者数 20名
- 《実績》
26名(オンライン2名、会場24名)

連携団体

- 富山県内関係団体
魚津商工会議所、魚津市内企業

今後の課題

グループワーク等で挙げた意見の中で、「スキルを磨き、職場で活躍したいが、キャリアアップしたら責任や業務量が増えるという不安があり、ためらっている」という意見が見られた。キャリアアップへの消極的なイメージが払拭できていないとともに、女性活躍を推進したい企業と女性従業員の意識のギャップが見られる。今後、「キャリアアップ」への不安を払拭するため、セミナーの開催などの啓発が、引き続き必要であるとともに、女性活躍推進の必要性を理解している市内企業が具体的な取り組みを進める際のバックアップを行うなど、ギャップを解消することが必要だとと思われる。

